時事新報

伊藤内閣も亦見る可きものあり

内閣首相の更迭談に就て其候補者に數へらるゝものは西郷伊藤の兩伯にして西郷聞かざれば伊藤を起し伊藤出でざれば無理にも西郷に押付くるおらんとは目下一般の評判にて事實の成行も大抵よの邊に違ひおかる可し西郷の進退は姑く擱き伊藤は何故に出づるを好まざるやと云ふに是れも全く他人の想像に過ぎずして當人の心事は知る可らずと雖も先づ事情の上より臆測するに伯の失敗(所謂政治上の失敗)は年を經るみと久しからず其政略の遺物は今日に存して人の耳目に障るものも少おからざれば一般の人心は未だ全く當時の事を忘るゝみと能はずして時々みれを思ひ出すものあり其上に進退出處に忙はしき政治家の常として種々の關係より一方に味方を得れば又一方に敵なきを得ず今回の變動にも頻りに伯を推すものもあれば又非常に反對するものも少おからざる所以にして若しも一身の利害より云へば今日の機會は未ざ出づるの時に非らざるが如し即ち世評も伯の心事を揣摩して其容易に起つ可らざるを傳ふる由緣おらん我輩に於ても或は然る可しと思ふ所なれども元來我輩は其人の誰れ彼れを問はず唯今回の首相たる可きものは能く其首相たるの實力を備へて内閣の組織を全ふせんみとを希望するものにして此一點より考ふれば其一身の利害は扨置き伯にして若しも出づるみとあらば幾分か此希望を滿すに足るものあらんと思はるゝ其次第を述べんに今回の更迭談に後任の候補者を求めて何人も容易に引受けざるは今後の困難思ひ遣らるゝが爲めおりとは云へ今の内閣員中にては其名望技倆は兎も角も如何おる人が引受くるにしても十分に一個の意見を全ふするの見込おきよりして斯く躊躇するみとならん事情止むを得ざる次第なれども其候補者の中にて此邊の事情に拘はらず運動の自由おるものは獨り伊藤伯おりと云はざるを得ず蓋し伯にして政府部内の小事情を心に關し又世間に喋々する毀譽褒貶を苦勞にして只管圓滿無缺の進退を望むときは未だ機會の熟せざるに相違おらし雖も若しも奮て之に當らんとするに於ては一個の意見を代表する所謂伊藤内閣を組織するみと決して難からざる可し近來伯の民間に於ける挙動が現内閣の人々に可おらざりしは自からも知る所なる可し而して其意々起つに當りては今の内閣に一大波瀾を見て新陳更代の實あるは現當局者も亦既に覺悟する所おらん然るに獨り伯に向て望を屬するもの多きを見れば後任者を得るの困難想ひ知る可くして此一方よりすれば其機會も決して早しと云ふ可らず世上の毀誉褒貶に至りては以て政治家の心を煩はすに足らざるのみおらず伯の機轉變通の才を以てすれば新内閣の新政略は其方向を一轉して時の人心に投じ忽ち世の評判を殺するとも難きに非ざる可し何も掛念するに足るものある可からず即ち機會未だ熟せずと云へば熟せざるが如くおれども熟せりと云へば既に熟したるものなり要は唯伯の決心如何に在る可きのみ左れば伯にして若しも決心するときは容易に新内閣を組織して國運が今日の形勢にするみとある可きや疑を容れず

[illegible]の十分おる所論を云へば若しも伯が出づると決むるときんには此處一大警策して更に一大決心あらんみとを促すのみ即ち單純おる伯の内閣も決して不可おしと雖も眞成おる强有力の内閣を見んとおらば單に其幕下の政治家を聯合するに止まらずして更に有力おる二三の老政治家と提携するの心算を決し大隈井上後藤の諸伯に謀りて相互の間柄を調停し大臣以て平生の恩讐を一夢に附し去り共に相和して内閣を組織し伊藤自から之を表面に代表して内實堅く相約する所あるに於ては必ず强硬有力の實を呈して其挙動の活潑おる大に人心を壯にするものあらん我輩は今日の機會に臨み此大決心を伯に促すものあり

雜報

○左の通り申來りたるに付右の廢は取消す

本日貴社新聞雜報中に尼ヶ崎紡績會社々長廣岡久右衛門云々と有之右同人義は同社々長は勿論株主等に無毫も該社に關係不致義に付迅に御正誤被下度此段及御照會候也

廿四年四月二十二日　大坂　廣岡久右衛門代理

東京市京橋區大鎌町十三番地　加嶋銀行支店　田口　寛

時事新報社　御中

○軍艦貸著　常備艦隊軍艦扶桑、葛城は去る二十日品海より横須賀港へ投錨横須賀鎮守府所轄警備艦八重山は同日神戸港へ投錨せり

○佛露の同盟　獨、墺、伊の三國同盟に反對して佛露の兩國が同盟の約を結ぶおらんとは兼てより世に噂するが露都よりの近報に據れば佛露の間にいよ〳〵同盟の約を結びたりとの說あり抑も露國皇帝は近頃まで佛國と和親の外に同盟の條約を結ぶおどの計畫を許さず過る千八百八十七年巴里に於て編成したる條約案は露國外務大臣ギール氏、ニコラス親王、ウラヂミル親王を始め樞密院の重立たる人々が贊成したるものおれども當時皇帝の爲に拒絶せられ其後佛國々會議員の攻擊に依りて益々共和政府の基礎を固めし時再び之を呈出したりしも再び拒絶せられしが今度遂に帝の贊成を得たるもの〻如し又一說に露帝は露國第一等の勳章オルダー オヴ セント アンドリューを佛國大統領カルノー氏に贈與する書面に調印したるよし此勳章は是迄露帝と緣ある君主に對し特別の名譽として贈與せしものなりと伯林發の近報に見ゆ

○交詢社大會　府下京橋區南鍋町二丁目交詢社にては來る二十六日(第四日曜日)午後一時より向兩國中村楼に於て例年の通り社員の大會を開き議事畢るの後、親睦會を催はし席上福澤先生其他の演說等もある筈にて地方社員中にも積々出席を申込む由あれば定めて盛會おるべし

○新炭礦　炭礦鐵道會社にては北海道厚岸の事業を繼續して已に石狩國おる幌内、幾春別兩炭礦の採掘に從事し尚ほ昨年來は更に其事業を擴張して空知郡字チャウスナイ、夕張郡登川村字シホルカベツ兩炭礦の採掘をも企てしが此夕張郡は兼て炭層に富めりとの見込に違はず次第に礦脈を發見したれは粗ぼ其炭質を試驗したるに孰れも良好にして頗る將來に望みあるを以て今度之れが借區を出願したるよし今其發見の炭礦を聞くに左の如し

夕張郡登川村

字シホルカベツ　五十五萬七千八百三十三坪

同ユックンスプリ　五十九萬八千三百八十八坪

同サルンホルカベツ　四十四萬九千七百四十八坪

同ブトマナヤウンベ　五十八萬二千百十九坪

○鹿兒島市電燈期限　目下鍛冶橋監獄署の未決在監囚徒は孫審公判中の者六百三十五人、控訴中八十八人、上告中五十四人、抗告中十九人、裁判言渡後上訴期限經過せざる者二百二十人、總計一千零十六人ありと

Mrs. Uminzi: "Jolly, I think there's a burglar down in the hall." Mr. Uminzi: "Let him stay there. There's nothing he can take except that umbrella I borrowed from Jones.—Puck.

夫人　モシ〳〵あなた何だか勝手の方の室に泥棒が這入てるやうな物音がしますよ

主人　構はないよ打やつて置きなさい彼處には此身が先日氷澤さんから借りて來た蝙蝠傘の外には何にもないから

廣告

昨廿一日

皇后陛下

御臨觀被遊衣服料金百圓及御菓子下賜り候此段會友諸君ニ告ク

明治廿四年四月廿二日　福田會育兒院

今日歸縣行李匆々參堂告別ノ時ヲ得ズ乍略儀新紙上ヲ以テ禮ヲ謝ス　四月廿二日　山内堤雲

物品購買廣告

一　二等外科器　二組

但明細書之通英國龍動アルデルスゲイト街ドクソン商會保險付ノモノニ限ル

此入札保證金十八圓

一　三等外科器　四組

但明細書之通同上

此入札保證金二十六圓

一　四等外科器　二組

但明細書之通同上

此入札保證金十圓

契約保證金ハ落札代價ノ百分ノ十

右入札者ハ滿二ヶ年以上其營業ニ從事セシ者ニ限ル

購買及入札望ノ者ハ當部材料課ニ就キ契約書案明細書及入札心得書等熟覽ノ上來ル五月十八日營業證明書幷ニ入札保證金相添ヘ入札書差出ス可シ

但同日午後一時開札之事

此契約ハ佐世保鎮守府主計部長岩村兼善擔任ス

明治廿四年四月

佐世保鎮守府主計部

物品購買廣告

一　アイロンワイヤローブ　百八ミリ　三百五メートル

此入札保證金九圓

一同　百二ミリ　三百五メートル

此入札保證金八圓

一同　九十五ミリ　三百五メートル

此入札保證金八圓

一　スチールワイヤローブ百十四ミリ　三百五メートル

此入札保證金二十三圓

一同　百二ミリ　三百五メートル

此入札保證金二十圓

一同　九十五ミリ　三百五メートル

此入札保證金十六圓

一同　八十九ミリ　三百五メートル

此入札保證金十五圓

一同　八十三ミリ　三百五メートル

契約保證金ハ落札代價之百分之十入札者ハ滿二箇年以上其之營業ニ從事セシ者ニ限ル

右購買及入札望之者ハ當部材料課ニ就キ契約書案及ヒ入札心得書等熟覽之上來ル五月十五日營業證明書幷ニ入札保證金相添ヘ入札書差出スベシ

但同日午後一時開札之事

此契約ハ佐世保鎮守府主計部長岩村兼善擔任ス

明治廿四年四月

佐世保鎮守府主計部

伯爵吉井友實

病氣ノ處今午後一時薨去ス

因此段生前厚誼知諸君ヘ御通知申上候也

四月廿二日　大税所山篤

父朝弼

長病ノ處終ニ養生不相叶一昨九日正午死去候條此段厚誼知諸君ニ報シ併テ生前ノ厚情ヲ謝ス

大分縣豐後國玖珠郡森村　園田虎三郎

同　園田恒四郎

加藤章五郎

本月廿四日　先師

ニテ同窓會ヲ[illegible]ヘ林ヘ報知アリ

委員　桂二[illegible]

●醫學[illegible]

●懇切[illegible]

●第一[illegible]

●藥劑[illegible]

●鍼[illegible]

右受負人保證金ハ落札代價ノ百分ノ十入札者ハ滿二箇年以上其營業ニ從事セシ者ニ限ル

右望ノ者ハ當部材料課ニ就キ契約書案及ヒ入札心得書等熟覽ノ上來ル五月十八日營業證明書幷ニ入札保證金相添ヘ入札書差出ス可シ

但同日午後一時開札之事

此契約ハ佐世保鎮守府主計部長岩村兼善擔任ス

明治廿四年四月

一花崗[illegible]

本會社門司店ニ於テ社務一切[illegible]

明治廿四年四月

九[illegible]

移[illegible]

當銀行儲大[illegible]移轉ス

名古屋市[illegible]

明治廿四年四月

物品[illegible]

一　外國製小洋蠟燭　[illegible]

一同　中洋蠟燭　[illegible]

此入札保證金[illegible]

契約保證金ハ落札代價之百分之十入札者ハ滿二箇年以上其之營業ニ從事セシ者ニ限ル

右購買及入札望之者ハ當部材料課ニ就キ契約書案及ヒ入札心得書等熟覽之上來ル五月十五日營業證明書幷ニ入札保證金相添ヘ入札書差出スベシ

但同日午後一時開札之事

此契約ハ佐世保鎮守府主計部長岩村兼善擔任ス

明治廿四年四月

佐[illegible]